

阿南市立宝田小学校

1 学校の概要

①児童数 138名

②校訓

仲よく
健やかに
伸びよう

めざす児童像

- あいさつができる児童
- きまりを守る児童
- そうじを一生懸命がんばる児童
- 友達と大切に作る児童



③環境目標・テーマ

～宝田町の豊かな自然を大切に、環境にやさしい宝田小学校にしよう～

1. 「リサイクル」「ごみ分別」「節電」などの活動に主体的に学校全体で取り組む。
2. 地域の方と共に宝田町の環境美化に取り組んだり、地域の自然に親しむことで、ふるさとのよさに気づき、大切にしようとする児童を育てる学校をつくる。

2 行動方針

- ① 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ② 節電・節水に努めます。
- ③ 学校におけるごみの分別に努めます。
- ④ 環境美化・清掃活動を行い、美しい宝田町にします。
- ⑤ 宝田町の自然を大切にします。

3 行動

①学校でのリサイクル活動を行います。



5月・11月の年2回、地域と協力して資源回収



9月のわいわいバザーにて、環境委員会が使用済みわりばしの回収を呼びかけ、1.35kgリサイクル



②節電・節水に努めます。



朝会で環境委員会が節電・節水を全校に呼びかけ



委員会活動で節電ステッカーを児童のデザインで作成し、校内の電気スイッチに貼る



③学校におけるごみの分別に努めます。



児童玄関の分別コーナー



職員室でも市のルールで分別



環境委員会が分別保管

④環境美化・清掃活動を行い，美しい宝田町にします。



米のとぎ汁から EM 菌を培養し
プール清掃に活用（6年）



9月に地域の方と田んぼ
にコスモスの種まき



11月には学校周辺は
コスモスでいっぱいに

⑤宝田町の自然を大切にします。



大川原高原にて NPO 法人の方
と 6 年生が自然保護体験



11月の地域イベント，鍛冶が峰ハイキングに
児童9名が参加。地域のシンボルから見た宝田町



4 具体的効果

- ◆児童が節電シールを作成したり，節水シールを自分たちで貼ることで，節電や節水に対して行動していこうとする様子が見られるようになった。
- ◆バザーにおいてわりばしの回収を児童が行ったが，自分たちの呼びかけに友達や地域の方が協力してくれたことで達成感を味わうことができた。
- ◆地域の方や団体，PTA との協力により，様々な活動が推進され，児童が経験を重ねたり，環境について考え，行動したりすることができつつある。

5 改善点

- ◆環境委員会の活動のみならず，各学年取り組めることを学校全体に広げていきたい。
- ◆水や電気の使用量のグラフを掲示するだけでなく，授業等で活用し，そのデータ内容についてなぜそうなっているのか考えさせるようにしたい。
- ◆学校から家庭，地域へ環境学習推進の視点から児童の具体的な行動から継続，発信しさらに連携を深めていきたい。